

P.210-45

世界を旅する専用客船で各国の学生たちと生活を共にし、専門的な講義や課外学習でリーダーシップを養う。米国のカリフォルニア大学バークレー校など六カ国の有名大学が協力し、こんな教育プログラム「ザ・スカラー・シップ」を開発した。

費用は約二万ドル(二百数十万円)。二〇〇七年秋スタートの第一回航海の参加者を募集中で、アジア・パシフィック事務所のピーター・ゲイ

6カ国の有名校が「船上大学」

国際的なリーダー養成

神戸港に入る。

米国のほか中国、メキシコ、オーストラリア、モロッコ、ガーナの六大学が約百人の教授団を派遣。「国際ビジネス」

「ザ・スカラー・シップ」第1回航海のルート



「ザ・スカラー・シップ」参加大学

- アル・アハワイン大学 (モロッコ)
- 復旦大学 (中国)
- マッコリー大学 (オーストラリア)
- モンテレー工科大学 (メキシコ)
- カリフォルニア大学バークレー校 (米国)
- ガーナ大学 (ガーナ)

「紛争研究」などの研究課題に応じ、大学や大学院レベルの講義が英語で行われる。修了者には、マッコリー大(オーストラリア)が履修単位や修了証書を授与する。

第一回航海は〇七年九月にピレウス(ギリシャ)を出港。地中海と大西洋を横断し、パナマ運河を通り南太平洋の島々へ。シドニー(オーストラリア)、上海(中国)などに寄り、沖縄を経て同十二月に

「紛争研究」などの研究課題に応じ、大学や大学院レベルの講義が英語で行われる。修了者には、マッコリー大(オーストラリア)が履修単位や修了証書を授与する。

離政策に抵抗したマンデラ前大統領を収監した収容所跡を訪問、元政治犯の証言を聞き、政府高官と懇談するという。個人の興味、関心に基づく調査なども支援する。

参加希望者は、英文のエッセーや英語検定試験の結果などを添え、〇七年四月末までに公式サイト (<http://www.thescholarship.co>) を通じて出願するか、サイト掲載の願書をマッコリー大の事務局に郵送する。日本での問い合わせ先はアルク・グローバルパートナーズ留学サポートセンター、電話03(533225)6406。

参加希望者は、英文のエッセーや英語検定試験の結果などを添え、〇七年四月末までに公式サイト (<http://www.thescholarship.co>) を通じて出願するか、サイト掲載の願書をマッコリー大の事務局に郵送する。日本での問い合わせ先はアルク・グローバルパートナーズ留学サポートセンター、電話03(533225)6406。